

## 第6回十日町市中心市街地活性化協議会 議事録（要旨）

【日 時】	平成25年3月1日（金）	午後1時30分～午後2時10分
【場 所】	十日町商工会議所	多目的ホール
【出席者】	委 員	24名
	事 務 局	5名
	十日町市担当	4名
	報道等	5名
	合 計	38名

### 1. 開会挨拶：十日町市中心市街地活性化協議会 会長 丸山秀二

（要旨）3月中には意見書を提出する予定で、市の担当から内閣府と協議を進めてもらっている。認定をもらうことがスタート地点。ハード事業の開発行為が進んでおり、受け入れ体制が整ってからが大変である。皆様のご理解を得ながら進めていきたい。

### 2. 報告:

#### （1）前回以降の取り組みについて

**説明者**：市担当（富井・中心市街地活性化推進室長）

前回協議会で区域の変更という大きな課題について承認を頂き、区域の変更に伴うデータの修正を行い、更に庁内の連絡調整会議で全体事業の内容などの細部にわたってチェックを行ってきた。その作業を経て本日配布の十日町市中心市街地活性化基本計画（案）をまとめることが出来た。

#### （2）内閣府との事前協議について

・3月4日 地域活性化推進室（次長、参事官）への説明

**説明者**：市担当（山岸・産業観光部長）

本日の協議会の前に予定していた内閣府との事前協議は開催できなかったが、3月4日には行うことになった。協議の内容として考えられるのは、中心市街地活性化基本計画のエリア、目標として掲げている数値とその数値目標が達成できるかについてである。更には国で中活法の見直しを行っていることから、内閣府が設置している委員会の中で議論されている内容をどれだけ当市の計画に反映できるかなどが協議のポイントとなる。結果については次回の協議会で報告する。

### (3) NPOにぎわいの取り組みについて

**説明者**：関口純夫（NPO法人にぎわい理事長）

個別事業についての予算づけを行政と協議している。本日は情報収集・利用について説明する。現在、ホームページを作成しており、イベントカレンダーや街中で活動している団体・サークル等を紹介して、何処で何をやっているかをデータベース化することに取り組んでいる。観光協会と役割が被らないように工夫したい。

## 3. 協議

### (1) 基本計画（案）について

**説明者**：市担当（富井・中心市街地活性化推進室長）

中心市街地活性化基本計画（概要版）を基に説明した。

変更点：時間貸し有料駐車場の整備として今までは位置を示していなかったが、市としてはセントラルパーキングが運営している駐車場を立体駐車場にしたいという事で、土地の持ち主であるセントラルパーキング、東北電力と協議している。先日、位置を公表して良いとの許可を得たので今回の基本計画（案）で位置を示した。その他の変更点はない。

**発言者**：庭野茂美（十日町市商店街振興組合連合会理事長）

観光協会支部役員会で、きものまつりのパレードをやりたいという意見が出た。その時に人力車を出したいという意見があり、借りるなら買った方がいいという意見が出た。旧娯楽会館跡地に人力車を置き、そこを拠点に街中を回遊することや撮影ポイントとして確立することも出来ると思う。思いつきだが意見として提案させていただく。

**発言者**：田村憲一（十日町市織物工業協同組合理事長）

概要版（案）のP28の箇所を特定できない事業のなかで、十日町織物産地特別招待会と十日町伝統的工芸品指定30周年記念展はクロス10での開催が決まっているので修正をお願いしたい。

## 4. 今後のスケジュールについて

次第に掲載の通りのスケジュールで進めていく。

## 5. その他

**説明者**：池田春夫（中心市街地活性化協議会事務局長）

十日町市中心市街地活性化基本計画（案）に対するご意見・ご要望を3月8日までにご提供ください。市長への意見書の提出が予定されているので、皆様からご意見を頂きたいということから配らせてもらった。

6. 閉会挨拶：十日町市中心市街地活性化協議会 副会長 関口純夫

（要旨）年配の方から頑張らましようと呼びかけをもらうことが増えた。十日町の昔を知っている人達だけに心強い。専門店会が行う「春の売り出し」の会議に昨年までは15人程度の出席だったが、今年は40人も参加してくれた。中心市街地活性化の流れが出てきているのだろう。NPO法人にぎわいの動きとしては、事務所を移転しようという動きがある。より街の中心に移転することで分庁舎やラポートとのつながりも出て良いのではと考えている。